



御嶽山をバックに雄大なロケーションでの放牧(高根町)



都市部中学生の教育旅行受入れ(一之宮町)



立ち並ぶビニールハウスと乗鞍岳(上野町)

地域を支える農業

農業は自然や風土に根ざした「仕事」であり、地域住民の生活や土地利用と深くかかわっています。まさに地域に支えられ、地域を支えるのが農業の役割といえるでしょう。

今回は農業と地域のつながりをテーマに、高山市の農業が抱える問題とその解決策の紹介や新たな「農」への取組みについて紹介します。

足腰の強い農業生産地でもありながら、自給的な農業を維持しているわけですが、いずれの地域でも水路管理などの共同活動や生産者同士の話し合い活動がなくして、継続的な営農はできません。各地域ではさまざまな問題に対して、組織活動を通して解決し、地域農業の維持・発展につなげています。

高山市は高冷地の特性を活かしたほうれんそう、夏秋トマト栽培や「飛驒牛」で知名度が高い肉用牛生産などが盛んで、全国的にも有数の生産地となっています。一方で、傾斜がきつい区画の小さな農地を耕し、高齢者が地域の担い手となっている所もたくさんあります。

条件不利地も抱える 農業先進地・高山



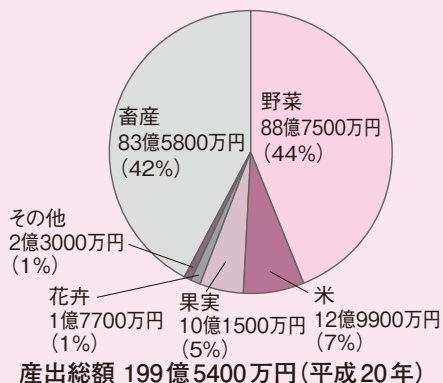
日本一の生産量を誇る「飛驒ほうれんそう」



搾乳の様子



「飛驒トマト」は全国6位の生産量です



2 農業産出額

高山市の農業生産は、日本一の生産量を誇る「ほうれんそう」をはじめ「夏秋トマト」などの高冷地野菜が農業販売額の約44%を占めています。

1 主要品目

高山の農業 DATA

※資料：農業センサス